

ふ

世界史 B 問題

はじめに、これを読むこと。

(注意事項)

1. この問題用紙は 12 ページまである。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まれない。
2. これは世界史 B の問題である。解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうかを確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に、必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
5. 解答は、すべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 文字は、一点一画まで正確に書くこと。
10. 解答用紙は、持ちかえらず、必ず提出すること。
11. この問題用紙は、必ず持ちかえること。
12. 試験時間は 60 分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
○	○ × ○

[I] 次の文章を読み、空欄(ア～カ)に当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。また、下線部(1～4)に関する設問(1～4)に答えなさい。

古来、書物は記録であるだけでなく、思想を刻み、伝える重要な媒体でもあつた。そしてその書物を収めた図書館は、知と歴史の集大成であると同時に財産であり、大きな図書館は、侵攻・征服を受けた際には建物ごと燃やされたり、その蔵書が戦利品とされたりもした。

書物には様々な素材が用いられてきた。アッシャリアの王 ア が首都ニネヴェに建設した古代最大規模の図書館が藏していた書物は、文字を刻んだ粘土板であった。古代エジプトではパピルスという草から作った一種の紙が発明され、
⁽¹⁾これを丸めた巻物が書物となった。パピルスは粘土板に比べて軽くて便利であり、またいたん書いたものを消して再利用することもできたが、劣化しやすかった。小アジアでは動物の皮から作った羊皮紙がさかんに生産された。パピルスより耐久性があり、また書き味もよい羊皮紙は、美しい装飾やカリグラフィーと呼ばれる書法を生み出しながら主に教会や修道院で書写された書物の媒体となり、中世後期のヨーロッパにおいても用いられた。
⁽²⁾

ギリシア世界では、ピトレマイオス1世がアレクサンドリアに建設した王立研究所である イ に付随した図書館が有名であった。ローマ時代は図書館の伝統もヘレニズムから受け継ぎ、個人の蔵書庫は富裕階級の邸宅になくてはならないものだった。また、次第に書物は巻物から冊子の形態を取るようになる。4世紀にローマ帝国が分裂するとコンスタンティノープルが学問と図書館の中心地ともなり、西側では6世紀にカトリック教会によって各地の修道院が所蔵していた書物が教会共有の財産とされる。

アジアでも宗教や思想が学問や書物の発展に大きな役割を果たした。始皇帝は儒者が自らの改革に批判的であるとして、医学・占い・農業以外の民間の書物を大量に焼き払ったと言われている。思想統制のひとつであったこの焚書によって焼かれた書物は竹簡や木簡と呼ばれる竹や木の札が中心だった。紀元後2世紀に後漢の宦官 ウ によって製紙法が改良されると、重くて不便な竹や木は用いられなくなっていく。やがて木版印刷術が中国に広がり、10世紀には仏教の

経典集成である大蔵經がこの方式で印刷された。

イスラーム勢力は東ローマ帝国の領土を脅かすなかでその書物と図書館に接し、ギリシア・ローマ時代の古典を継承していく。751年のタラス河畔の戦いで唐の軍隊を破り、捕虜から製紙法を学んでいる。やがて紙はバグダードを経由して(3)12世紀にはスペインに至る。モスクには図書館が付属し、多くの言語の著作がアラビア語に翻訳された。イスラーム支配下のスペインにおける最大の図書館はコルドバにあり、多くのキリスト教徒の学者も訪れた。またアフリカではマリ王国全盛期の王 エ が14世紀前半にモスクや図書館を建てたトンブクトゥにもイスラーム文化が栄え、各地から学者が訪れている。

14世紀のヨーロッパでは、古代ギリシアやローマの文化を規範とするルネサンスが起こり、同時に大学図書館の数も増加する。こうして書物の需要が高まるなか、15世紀半ばにはグーテンベルクによって金属活字を用いた印刷機が発明され、わずかな間に大量の印刷本が流通することになる。この時代には古い書物の収集に熱心だった者も多く、たとえば古典作品を多数復活させ自らも『叙事詩集』などを著した オ の蔵書はよく知られ、彼の意思によってヴェネツィアに寄贈される。14世紀のフランス王シャルル5世はヨーロッパ最大の手稿のコレクションを所有し、彼の宮廷図書館はのちのフランス国立図書館のもととなつた。16世紀にはスペイン王フェリペ2世がマドリードの北西にあるエル・エスコリアル修道院に大規模な図書館を創設している。⁽⁴⁾

スペインはアメリカ大陸の征服に際して、南米ではインカで記録のために用いられていた、縄の書物とも言うべき カ を、またメソアメリカでは樹皮から作られた一種の紙などに記されたマヤやアステカの文書を一掃しようとした。一方、アステカ王国滅亡から間もない1539年、ヌエバ・エスパニョーラ(新しいスペイン)と名づけられたその地に印刷機が持ち込まれ、アメリカ大陸における最初の本が印刷される。そして北アメリカ大陸におけるイギリスの植民地では、印刷機がはじめて登場する1638年、マサチューセッツのケンブリッジに最初の図書館が設立され、ハーバード大学図書館のもととなつた。

設問 1 この時期に起こった以下のできごとを時代順に正しく並べたときに三番目に来るものはどれか、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 自由で写実的なアマルナ美術が誕生した。
- B. ツタンカーメン王がアモン神信仰を復活させた。
- C. メンフィスを都として栄え、ピラミッドが多数建築された。
- D. 異民族ヒクソスが支配し、馬と戦車がエジプトにもたらされた。

設問 2 この時期にカトリック教会からその権威に対する挑戦と見なされたできごととして誤っているものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. イギリスの神学者ウィクリフが聖職者の階層制と教皇の権威を否定した。
- B. フィレンツェで改革をはかったツヴィングリは教皇から破門され、のちに刑に処された。
- C. 厳しい戒律とマニ教的善悪二元論の影響をうけたカタリ派が南フランスで多くの信者を集めた。
- D. ベーメンの神学者フスがコンスタンツ公会議で異端とされ焚刑となると、その支持者が反乱を起こした。

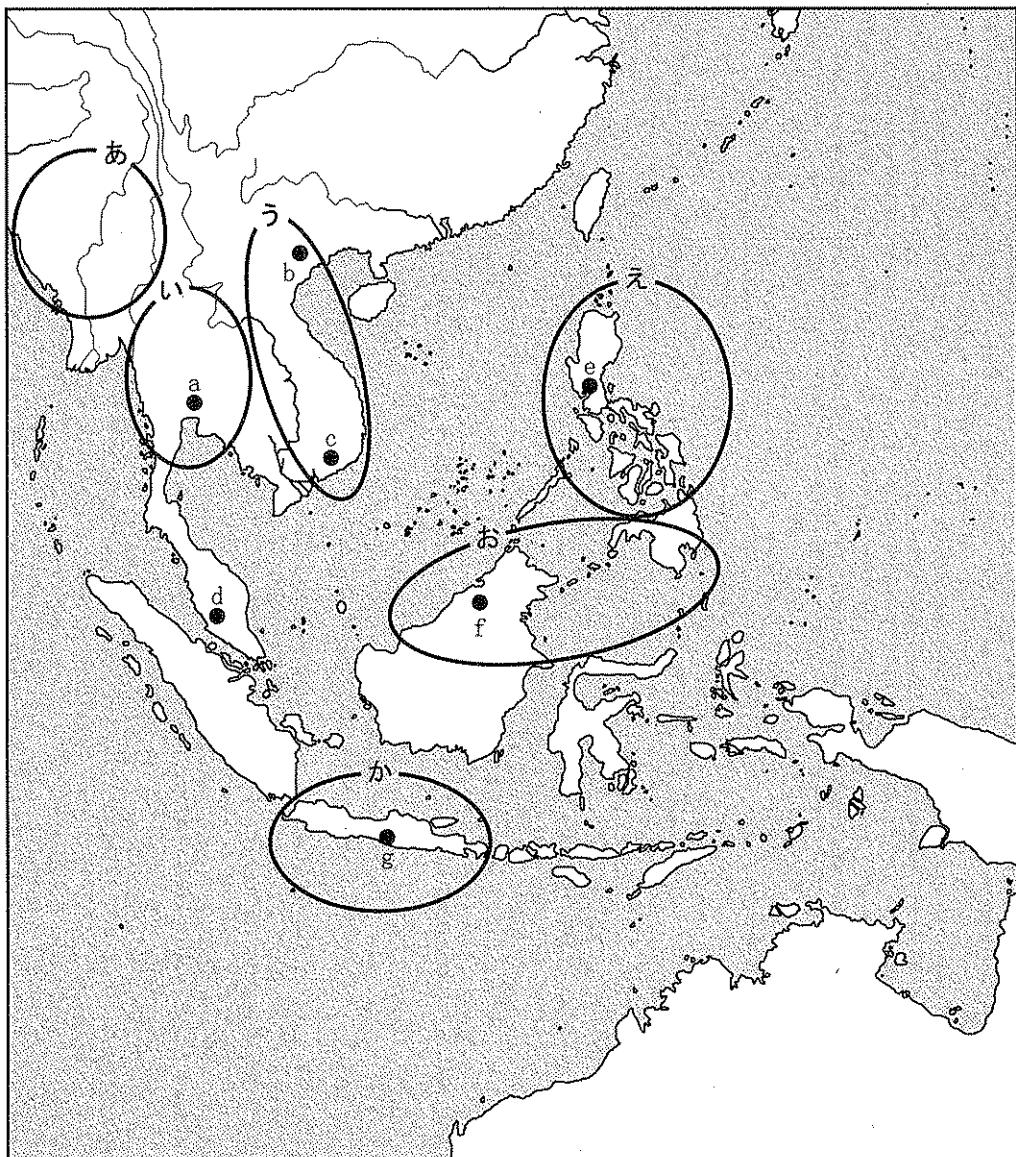
設問 3 この都市に関する記述として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. チンギス＝ハンの孫バトゥがこの地を攻略、イル＝ハン国建国の足がかりとした。
- B. アッバース朝の初代カリフによって首都に定められ、カリフの宮殿やモスクが建てられた。
- C. 奴隸身分の軍人が建てたマムルーク朝の首都として、国際的な商業と学問の中心地となった。
- D. セルジューク朝のトゥグリル＝ベクが勢力を拡大してこの地に入り、スルタンの称号を正式に授けられた。

設問 4 この王の行ったこととして正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. ルイ 14 世との間で南ネーデルラントの継承権を争った。
- B. カトーキャンプレジ条約によってイタリア戦争に決着をつけた。
- C. オスマン帝国からカピチュレーションと呼ばれる通商上の特権を得た。
- D. ベラスケスを宮廷画家とし、肖像画をはじめとしたさまざまな絵を描かせた。

[II] 次の地図と 1 ~ 5 の文章は東南アジアの諸地域に関するものである。空欄(ア ~ オ)に当てはまる語句を解答欄に記入し、下線部(1 ~ 4)に関する設問(1 ~ 4)に答えるとともに、地図に関する設問(5)に答えなさい。



1. この地域には、古くからモン人が居住していたが、その後、南詔の兵士であった人々が進出し、モン人を排して統一王国を11世紀半ばに成立させた。これが ア 朝であり、仏教国でもあった。最盛期にはクメール王国からの攻撃にも耐え、13世紀末になると中国を支配していた元によって攻撃された。モン人はこの地域の南側でペグー朝を形成した。
2. この地域には、中国の歴代王朝が進出し、7世紀には安南都護府が設置されていた。⁽¹⁾ 記録に残る最も古い国家は、2世紀から1500年以上続いたチャンパーであった。チャンパーは、香料や絹などを取引する中継ぎ貿易で栄えたが、中国や周辺地域からの攻撃に悩まされ、⁽²⁾ 15世紀初め大越国が台頭するなかで衰退した。その後大越国は複数の王朝が支配するところとなるが、18世紀後半には阮三兄弟率いる イ の乱を経て、19世紀に滅亡した。
3. この地域では、元来アンコール朝が大きな勢力を振るっていたが、元が13世紀に南下して情勢が変化したため、ウ 朝が建国された。しかし、300年ほど経つと、同じ民族によって建国されたアユタヤ朝に取って代わられることが⁽³⁾ となつた。アユタヤ朝はクメール王国も圧倒して大きな勢力を振るつた。
4. この地域では、13世紀以降イスラーム教の影響が大きくなつていき、島嶼部にはマタラム王国が、半島側には エ 王国が建国されていく。⁽⁴⁾ エ 王国の国王は明に対して朝貢を行い、当時の永楽帝から国王に任せられた。この地域はムスリム商人のみならず、琉球王国からの使者も來訪するなど、海上貿易の拠点として繁栄したが、15世紀後半になるとヨーロッパ諸国がこの地域で生産される香辛料を手に入れるべく進出してくることとなる。

5. この地域には、16世紀にヨーロッパ勢力が進出してきた。ポルトガル生まれの オ がスペイン船に乗って太平洋を航海しここにたどり着いたが、間もなく殺害された。その後、レガスピがスペインの領有を宣言して総督となり、この地域はヨーロッパ航海における重要な寄港地となるとともに、カトリック信者が増加していった。

設問 1 下線部(1)に関して、安南都護府が設置された都市を地図の選択肢(a ~ g)からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

設問 2 下線部(2)に関して、この時期に大越国を名乗った王朝はどれか。正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 李朝 B. 陳朝 C. 黎朝 D. 阮朝

設問 3 下線部(3)に関して、アユタヤ朝の説明として誤っているものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. アユタヤ朝は、外国人を高い官位に登用した。
B. アユタヤ朝は、当時のヨーロッパに外交使節を送っていた。
C. アユタヤ朝は、15世紀に最盛期を迎えた、首都をバンコクに移した。
D. アユタヤ朝は、中国商人と良好な関係を築き、ヨーロッパとアジア地域とを結ぶ中継ぎ貿易に従事した。

設問 4 下線部(4)に関して、この王国が繁栄した際に、中心となった都市を地図の選択肢(a ~ g)からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

設問 5 上の 1. 3. 5. の文章に関して、それぞれ該当する地域は地図上の選択肢(あ～か)のどれにあたるか、それぞれの記号を解答欄に記入しなさい。

[III] 次の文章を読み、空欄(ア～オ)に当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。また、下線部(1～5)に関する設問(1～5)に答えなさい。

19世紀後半の朝鮮は、西欧の列強に加え、新興国である日本により圧力をかけられ、開国を迫られている。そのなかで1863年に、アが若くして即位したため、その父であるイが摂政となり税制や軍制の改革を行う一方で、書院と呼ばれる私塾の閉鎖や鎖国攘夷の方針を強く打ち出し、天主教(キリスト教)弾圧令のもと、フランス人の宣教師や多くのキリスト教徒を殺害した。その頃には、すでにロシア船やドイツ船が来航し通商を要求するなか、大同江から侵入し略奪を繰り返したアメリカ船シャーマン号が撃沈される事件や、宣教師殺害を口実として侵入したフランスの極東艦隊と交戦する事件などが起き、列強側も被害を出している。そのなかで軍備の強化や景福宮の再建のために、課税や賦役が強化され、民衆の不満は高まっていった。

1873年、アの王妃であるウは、自分の一族を重用することで実権を握りイを失脚させ、王妃一族の「勢道政治」が始まった。この政変による混乱に乗じた日本は、軍艦を派遣し江華島で交戦した。1876年には、日本の圧力と、朝鮮政権内の混乱や外交上の準備不足により、日本人居留民の治外法権や日本商品の無関税貿易などを内容とする日朝修好条規(江華条約)が結ばれ、エ、元山、仁川が開港させられ、その後、アメリカとイギリスなどにも不平等条約を強いられた。

1882年、政権の圧政と腐敗、軍制改革、そして日本の介入に反抗した軍人たちにより反乱が起きた。彼らは王宮を占領し、日本公使館を襲撃して、朝鮮政府高官や日本の公使館員などを殺害した。イは、これに乘じて再び執政の座についたが、王宮から逃亡していたウはひそかに清国に派兵を求め、これを契機に清国は大軍を送り、それに対抗した日本も漢城(現ソウル)に進軍した。イは、この時清国に拉致され、その後3年間清国に拘禁された。これにより清の干渉が強化され、朝鮮が清国の属国であることが確認される。この後、日本と清国の干渉はさらに強まつたため、朝鮮の政権内には、ロシアを引きいれて事態を開拓しようとする動きが強まつた。

1884年、日本に留学していた金玉均らを中心とした開化派の人たちは、清に依存しない外交を目指し、身分制度や税制の改革を断行するために、日本と手を握り政変を起した。しかし、漢城に駐屯していた清軍が王宮を攻撃し、わずか3日で失敗に終わった。これを 才 政変という。このころ、ロシア艦隊の南下をけん制するイギリスは、⁽⁴⁾ 2年間にわたり巨文島を占領する。

増税などで苦しむ農民による暴動がたびたび起るなかで、税制改革、科挙制度の廃止などが行われたが、両班など旧勢力からの反発も大きくなつた。⁽⁵⁾ 1894年、朝鮮史上最大の農民戦争である甲午農民戦争(東学の乱)に手を焼いた政府は、清国軍の出兵を要請し、それに呼応して日本軍も朝鮮に出兵したため、日清戦争が勃発した。1895年、その講和条約である下関条約が結ばれた後に、ロシアに近づき政権を回復しようとした ウ は、日本公使の陰謀により王宮で殺害された。

設問 1 1880年代以降に南太平洋においてドイツ領とならなかった地域はどこか。正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| A. マーシャル諸島 | B. マリアナ諸島 |
| C. パラオ諸島 | D. フィジー諸島 |

設問 2 1881年、フランスが保護国化した国はどれか。正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- | | |
|----------|----------|
| A. チュニジア | B. エジプト |
| C. リビア | D. カメルーン |

設問 3 東アジアにおいて、中国皇帝は朝鮮国王などの周辺諸国の支配者から朝貢を受け、中国皇帝と周辺諸国の国王との間には形式的な君臣関係が結ばれた。そのような君臣関係を何と呼ぶか。解答欄に記入しなさい。

設問 4 19世紀におけるロシアの南下に対抗したイギリスの二度にわたる侵攻で保護国化されたが、1919年にイギリスと闘って独立した国はどこか。
解答欄に記入しなさい。

設問 5 この農民戦争の中心人物は誰か。正しいものをひとつ選び、その記号を
解答欄にマークしなさい。

- A. 崔済愚 B. 洪景来 C. 全琫準 D. 朴泳孝

[IV] 1945年6月、サンフランシスコ会議において国際連合(国連)憲章が採択され、国家間紛争の解決と世界平和の確立・維持を目的とする国連が同年10月に発足した。そのような役割を果たすため、全加盟国が参加する総会を最高議決機関とする国際連盟とは異なり、国連では安全保障理事会(安保理)にもっとも強力な権限を与える制度が作られたが、それには成立時の状況が大きく反映していた。しかしすぐに、安保理は成立時に想定していた機能を發揮しないようになる。

以上の点を踏まえ、サンフランシスコ会議に至る国連の成立過程はどのようなものか、安保理にもっとも強力な権限が与えられたのはなぜか、安保理が当初期待されたように機能しなくなったのはなぜか、について、以下の五つの用語を全て用いて300字以内で説明しなさい。なお、解答は横書きとし、括弧や句読点は1マス1字に数え、算用数字を用いる場合には1マス2字とし、国名を例えばイギリスを英と略記して構わない。

大西洋憲章、ダンバートン・オークス会議、軍事的制裁、常任理事国、連合国

